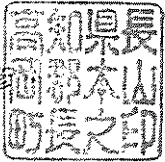




19本建発第51号
平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

高知県本山町長 今西 芳彦



中期的な計画の作成にあたっての意見について（報告）

ご依頼のありました標記の件につきまして、下記のとおり意見として提出いたします。

記

1. 今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

(1) 重点化を進めるうえで特に優先度の高い政策

- ・今後も計画的かつ効率的に道路整備を進める必要があることから、四国にとって必要な道路・段階的に改修を進めていく道路を盛り込み、道路関係予算を確保し、四国への道路予算の重点配分が必要と考える。
- ・産業経済活動の振興に結びつく、また救急医療、台風（大雨）等異常気象時及び地震等緊急輸送時に強い道路網及び道路の整備が必要と考えます。「四国8の宇ネットワーク」の早期整備を強力に推進して頂きたい。
- ・あわせて四国8の宇ネットワークと連携するために、未改良国道の段階的な早期改良が経済活動・交流活動を進めていくうえで重要である。
- ・国道、県道、市町村道で連携する効果ある道路整備については、一体的整備として重点的な予算配置を行い、整備を進める必要がある。

(2) 効率化を徹底的に進める上で重視すべきところ

- ・効率化も必要であると考えますが、四国とりわけ高知県のように大雨の多い地域は雨水にも強い道路整備の必要性を感じます。そのための研究的な道路整備もしていく必要があると考えます。

(3) その他、道路政策や道路整備・管理全般に関するご意見

- ・市街地であれば、ウォーキングなどの軽スポーツが盛んであり、道路整備に合わせて距離表示など地域にあった特色ある親しむ道路づくりを検討してはどうか。